

いばらき

# 市議会

# No.237

令和2年(2020年)5月

# だより



水尾公園の桜(水尾一丁目)

## 目次

一般会計予算質疑	2
市議会のうごき	3
令和2年度当初予算を可決	5
3月定例会議決結果	6
新型コロナウイルス感染症に係る市議会の取り組み	8
令和元年度補正予算を可決	8
2月臨時会議決結果	8
茨木市議会基本条例の検証を行いました	8
議会構成・会派構成	9

## 3月定例会

令和2年第2回定例会を3月3日から19日までの17日間の会期で開催しました。  
この定例会では、「令和2年度大阪府茨木市一般会計予算」などの議案、意見書等を審議しました。

編集 / 議会広報委員会 発行 / 茨木市議会  
電話 (072) 620-1670 FAX (072) 623-7591  
<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei/gikai/>



スマートフォン等で読み取ることができます。

# 第2回定例会 一般会計 予算質疑



公明党  
河本 光宏



## SDGsへの取り組みは

**問** 平成29年12月定例会において、SDGs（※1）にかか  
る質疑を行い、平成31年度の施政方  
針でも触れられていたが、この約2  
年間の取り組みはどうか。また、本  
市のような取り組みは、府内で他に  
あるのか。さらに、SDGsと市の  
施策との関連や特徴の概要を示すな  
ど、周知への工夫が必要ではないか。  
**答** 第5次茨木市総合計画後期基  
本計画や令和2年度当初予算  
概要にSDGsの17のゴールを位置  
づけて、市民、団体、事業者間で  
共有に努めるなどしている。また、



SDGsのロゴマーク

府内で総合計画にSDGsを示して  
いる自治体はない。周知の工夫につ  
いては、市民、事業者へわかりやす  
く発信することは、非常に重要であ  
るため、一覧表の作成などの取り組  
みを行い、ホームページ等で発信し  
ていく。

一般会計予算質疑を3月4日、5日  
の2日間にわたり行いました。  
主な質疑内容は次のとおりですが、  
誌面の都合上、質疑の一部しか掲載で  
きません。詳しい内容は、南館1階情  
報ルーム及び各図書館に設置している  
会議録をご覧ください。また、市議会  
ホームページでもご覧いただけます。  
(いずれも5月中旬予定)



自由民主党・絆  
下野 巖



## 国土強靱化地域計画の策定状況は

**問** 自然災害が大規模化、多発化  
する中、本市も市民の生命、  
財産を守るため、国土強靱化に対す  
る取り組みを重視しているが、国が  
進める国土強靱化施策を推進するた  
めの国土強靱化地域計画策定に向け  
た取組状況と、計画策定が関連事業



会派に所属  
しない議員  
塚 理



## 子育て支援の課題と工夫は

**問** 本市の子育て支援施策につい  
て、妊娠届や母子健康手帳を  
活用し、妊娠届が転出した際にフォ  
ローはできるのか。また、母子健康  
手帳はデータベース化され、健診等  
のデータを反映し、情報を関係各課  
で共有しているのか。さらに、課題  
や今後の工夫はどうか。

**答** 妊産婦が転出した際、本人の  
先へ情報提供している。母子健康手  
帳は、妊婦健診の受診状況等をデー



への国の補助要件となることに対す  
る認識はどうか。  
**答** 府や他市の国土強靱化地域計  
画を参考に、本市の特性を踏  
まえたさまざまな災害を想定し、そ  
れに対する脆弱性を分析、評価する  
項目の検討等を進めており、令和2  
年秋ごろの策定をめざしている。ま  
た、令和3年度からは、計画に基づ  
く事業であることを、国からの補助  
交付要件とすることが検討されてい  
ると認識しており、これらの補助金  
等を活用しながら進める。

タベース化しており、乳幼児健診時  
の結果等も必要に応じて、情報共有  
している。課題は、内容が自治体間  
で統一されていないこと、データ化  
が困難な内容に工夫を要すること  
である。今後、いばらき版ネウボラ（※  
2）の推進を図るべく、情報連携等  
について、さらなる検討を進める。

(※1) SDGs : [Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標] の略で、持続可能な世界を実現する  
ための17のゴール・169のターゲットから構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」こ  
とを誓う、2016年から2030年までの国際目標のこと。  
(※2) ネウボラ：フィンランド語で「アドバイスを受ける場所」を言い、妊娠期から就学前期にわたり、切れ目な  
く継続的に支援することを特徴とした子育て支援施設（ワンストップ拠点）及びその制度のこと。

## 市議会のうごき

### 1月

- 10日 議会広報委員会
- 20日 議会基本条例検証会議
- 23日 北部地域整備対策特別委員会
- 24日 市街地整備対策特別委員会
- 28日 市民会館跡地等整備対策特別委員会
- 29日 幹事長会  
議会運営委員会

### 2月

- 4日 本会議（初日）  
選考委員会
- 5日 本会議（2日目）  
選考委員会  
幹事長会  
議会運営委員会
- 26日 議員総会  
幹事長会  
議会運営委員会  
正副委員長会
- 28日 議会運営委員会

### 3月

- 3日 本会議（初日）
- 4日 本会議（2日目）
- 5日 本会議（3日目）  
議会運営委員会
- 9日 正副委員長会  
民生常任委員会  
建設常任委員会
- 11日 文教常任委員会  
総務常任委員会
- 17日 幹事長会  
議会運営委員会
- 19日 本会議（最終日）  
幹事長会  
正副委員長会
- 30日 議員総会

### 小規模店舗等のバリアフリー化を



公明党  
青木 順子



### 問

大阪府福祉のまちづくり条例に基づき事前協議の対象とならない建築物は、バリアフリー化が進んでいないが、茨木市障害のある人もない人も共に生きるまちづくり条例では、事業者に対して合理的配慮の提供義務が課せられている。小規模店舗等のバリアフリー化について、新築、増築、用途変更に関わらず、市と事業者の責務として、一歩踏み込んだ取り組みを進めるべきではないか。

**答** 小規模店舗等のバリアフリー整備については、府条例に基

づき、事前協議により、基準に適合するよう協議を行い、整備水準の向上に努めている。今後、事前協議の対象施設の拡大など、新たな取り組みについて、近隣市の状況を見きわめながら研究していく。



いばらき  
未来の会  
稲葉 通宣



### 新たな公共交通手段は

### 問

本市の山間部、丘陵部における交通問題について、市も住民の高齢化等による課題を認識しているとのことだが、今後の見通しはどうか。また、新しい公共交通手段等については、将来の茨木にとって非常に重要になると考えるが、市長の考えはどうか。

### 答

新たな公共交通手段として、山間部においては、多様な移動手段の社会実験等による検討を行う必要がある。丘陵部においては、地域内での移動支援の検討をそれぞれ実施する必要があると考える。また、高齢者の移動支援については、非常に重要な政策課題と捉えており、地域の実情に合った多様な移動手段の実現に向けた協議を地域住民と進めていく。



大阪維新の会  
大野 幾子



### プールしている保育士の活用を

### 問

本市には29人の保育士のプール職員（※3）があり、民間

の保育施設への就労も勧めているとのことだが、保育士の時給は、民間よりも市の方が高く、市が民間へ補填するなど、官民格差を是正した上で勧めるべきではないか。また、このようなプール職員を活用していれば、一時預かりの問題や、待機児童問題も早期に解決できていたのではないかと考える。必要などころと、今いる人材の棚卸しとのマッチングを行うべきと考えるが、市の考えはどうか。

### 答

官民の賃金格差については、基本的には、個々の法人や施設によって基準があるが、その差も説明した上で案内している。格差は正については、家賃補助等で対応している。また、保育士資格を持つ方をどのように市内の保育事業で活躍していただくかということもしっかりと考えていく。

（※3）プール職員： 随時派遣できる登録職員のこと。



日本共産党  
畑中 剛



府道4号の歩道整備を

**問** 府道4号の宿久庄区域部分について、多くの小中高生が行く道路にもかかわらず、歩道整備が手付かずであるが、その理由は何か。実効性のある具体化が図られるように、関係者と協力し、早期の歩道整備実施に向けて、一層の努力を求めるが、市の考えはどうか。

**答** 府における歩道整備の優先路線は、バリアフリー法に基づく特定道路および生活関連経路であり、当該路線は指定されていないため、路線全体を対象とした事業化に

は時間を要すると思われる。歩道整備については、府に要望するだけでなく、市から具体的に提案し、何ができるのかを府と協力して考え、取り組んでいく。



府道4号茨木能勢線(宿久庄四丁目)



大阪維新の会  
萩原 佳



職員給料表の是正を

**問** 本市職員の給与決定に際し、等級別基準職務表に適合しない格付けを行う、いわゆる「わたり」が行われているとのことである。全国1788団体中、「わたり」が行われている8団体、1296人に、

本市が入っている状況への評価はどうか。また、是正を図る必要があると考えるが、対応予定はどうか。

**答** 平成21年に国から、国家公務員の官職と職務・職責が同等な職の級の格付けが、国家公務員の本省職員の格付けを超えているものは「わたり」に該当するとの指摘を受けた。該当するのは、平成31年4月1日現在で537人であった。今後も引き続き、人事・給与制度の見直しを検討する。

移動困難者について、山間部や丘陵部における施策展開は、早期に実施すべき課題であるが、同時に全市的な問題、課題であると考えられる。そこで、山間部や丘陵部で行われた調査、地域住民との話し合いを通じた研究、検討を、今後、地域をさらに広げて実施していく考えはあるのか。



日本共産党  
朝田 充



移動手段に関する研究・検討は

**問** 移動困難者について、山間部や丘陵部における施策展開

**答** 移動手段に関する研究、検討については、まず山間部の一部地域において、地域住民とともに社会実験等を行うなど、地域に合った移動手段の検討を行い、他の地域

への導入の可能性について検討していく。また、全市的な課題については、茨木市総合交通戦略に基づく施策を着実に進め、課題解決につなげていく。



自由民主党・絆  
上田 嘉夫



阪急茨木市駅前の快適な空間創出を

**問** 今年度、国が推進するウォークアブルシティは、まちなかに人々の交流や活動により、新たな魅力的空間を生み出し、歩行者中心の空間づくりの取り組みを進めるものだが、将来的な阪急茨木市駅周辺における快適な空間の創出について、

本会議(定例会、臨時会)のライブ中継及び録画配信をパソコンだけでなく、スマートフォン(iOS端末、Android端末問わず)でご視聴いただけますので、ご利用ください。

本会議をスマートフォンでご覧いただけます

本会議(定例会、臨時会)のライブ中継及び録画配信をパソコンだけでなく、スマートフォン(iOS端末、Android端末問わず)でご視聴いただけますので、ご利用ください。

<http://www.kensakusystem.jp/ibaraki-vod/index.html>



市の考えはどうか。

**答** 国の提言については、本市の方針や展望に整合するものであり、ウォークアブル推進都市に本市も応募している。阪急茨木市駅周辺においては、中心市街地へつながる動線軸、空間軸を強化するため、市役所方面と商店街方面の2軸の動線を大切にしながら、ゆとりある歩道整備により、空間の充実を図る。また、駅利用者だけでなく、市民の日常使用としての広場機能の充実を図っていく。

市の考えはどうか。



会派に所属しない議員  
桂 睦子



**女性消防職員の職場環境等は**

**問** 本市では、現在6人の女性消防職員が勤務されており、割合は約2.2%である。総務省消防庁では女性職員の更なる活躍に向けた検討会報告書が作成され、女性職員の増員と環境整備が進められているが、これに対する本市の取組状況はどうか。また、特定事業主行動計画に職種ごとの数値目標、現状分析等を掲載すべきではないか。

**答** 本市の女性消防職員数の目標は、消防庁が示す規模区分ごとの女性職員数から、3.2%で9



阪急茨木市駅西口付近（永代町）

人であり、消防庁の報告書に基づき取り組んでいる。また、特定事業主行動計画は、消防職員も含めて茨木市全体の計画として位置付けており、今後、国から独自で数値目標などが示されている部局や職種については、その内容を考慮し、他市事例も参考にしながら、対応を検討していく。



公明党  
坂口 康博



**スポーツ施設整備の方向性は**

**問** 本市のスポーツ施設については、特に軟式、硬式野球にお

令和2年度当初予算を可決

令和2年度当初予算を可決しました。各会計別予算額は下表のとおりです。

なお、採決状況については、7ページの3月定例会議決結果をご参照ください。

会計区分	令和2年度 予算額(千円)	平成31年度 予算額(千円)	増減率 (%)
一般会計	93,650,000	92,050,000	1.7
特別会計	55,886,475	54,594,696	2.4
特別会計内訳			
財産区計	5,031,427	4,970,186	1.2
国民健康保険事業会計	26,907,712	26,800,703	0.4
後期高齢者医療事業会計	4,341,686	4,035,575	7.6
介護医療保険事業会計	19,605,650	18,788,232	4.4
下水道等事業会計	11,241,071	11,630,265	▲3.3
水道事業会計	7,762,547	7,813,698	▲0.7
総計	168,540,093	166,088,659	1.5

**答** スポーツ施設の整備は、競技スポーツを推進するためにも重要であると考えている。令和2年度が茨木市スポーツ推進計画の中間見直しの年度にあたることから、施

設整備の今後の方向性などについて、庁内、審議会等で議論していく。



島3号公園大グラウンド（宮島二丁目）

市議会  
だより

# 3月定例会議決結果

(○：賛成、×：反対)

件名	自由民主党・絆			公明党					大阪維新の会			いばらき未来の会		日本共産党		会派に所属しない議員					結果					
	福丸孝之	下野巖	上田光夫	上田嘉夫	大村卓司	青木順子	松本泰典	河本光宏	篠原一代	坂口康博	大野幾子	長谷川浩	萩原佳	岩本守	安孫子浩子	稲葉通宣	朝田充	大嶺さやか	畑中剛	塚理		桂睦子	小林美智子	米川勝利	辰見登	
条 例	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨本市地域防災計画に定める大規模な工場その他の施設の用途及び規模を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市職員遺族退職年金条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市西安威二丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨本市営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
そ の 他	茨本市立コミュニティセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	金融機関の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	





# 議会構成

(令和2年4月15日現在)

議長

友次 通憲

副議長

長谷川 浩

総務常任委員会

委員長 坂下野  
副委員長 米川勝博  
委員 萩原佳利、松本泰典、友次通憲、滝ノ上万記

文教常任委員会

委員長 岩本順守  
副委員長 青木順子  
委員 円藤こずえ、大嶺さやか、小林美智子、福丸孝之、塚理之

民生常任委員会

委員長 上村嘉夫  
副委員長 大野卓司  
委員 畑中幾子、安孫子剛、篠原一浩、辰見登

建設常任委員会

委員長 上田光夫  
副委員長 稲葉通宣  
委員 濱守毅、朝田充、桂田睦子、長谷川浩宏、河本光宏

議会運営委員会

委員長 安孫子浩子  
副委員長 萩原佳子  
委員 大嶺さやか、下野巖、青木順子、松本泰典

北部地域整備対策特別委員会

委員長 篠原一代  
副委員長 朝田充  
委員 大野幾子、上田光夫、松本泰典、稲葉通宣

市街地整備対策特別委員会

委員長 坂口康博  
副委員長 安孫子浩子  
委員 畑中剛、萩原佳子、青木順子、上田嘉夫

市民会館跡地等整備対策特別委員会

委員長 福丸孝之  
副委員長 大嶺さやか  
委員 岩本卓司、大村浩子、安孫子宏、河本光宏

議会広報委員会

委員長 安孫子浩子  
副委員長 大野幾子  
委員 円藤こずえ、大嶺さやか、下野巖、河本光宏、坂口康博

茨木市議会基本条例検証会議

座長 河本光宏  
副座長 岩本守  
委員 浜守毅、畑中剛、福丸孝之、青木順子、安孫子浩子

茨木市監査委員

篠原一代 米川勝利

淀川右岸水防事務組合議会議員

大嶺さやか

大阪府都市競艇企業団議会議員

坂口康博(令和2年6月まで)

茨木市都市計画審議会委員

友次通憲、畑中剛、福丸孝之、上田光夫、安孫子浩子、長谷川浩、桂田睦子、萩原佳子、松本泰典、坂口康博

茨木市土地開発公社理事

大嶺さやか、岩本卓司、篠原一代、小林美智子、稲葉通宣、上田嘉夫

茨木市青少年問題協議会委員

岩本守 青木順子

茨木市空家等対策協議会委員

上田光夫 稲葉通宣

## 会派構成

(◎は各会派の幹事長)

自由民主党・絆

◎福丸孝之 下野巖  
上田光夫 上田嘉夫  
滝ノ上万記

公明党

◎大村卓司 青木順子  
松本泰典 河本光宏  
篠原一代 坂口康博

大阪維新の会

◎岩本守 大野幾子  
浜守毅 円藤こずえ  
萩原佳子 長谷川浩

いばらき未来の会

◎稲葉通宣 安孫子浩子  
友次通憲

日本共産党

◎畑中剛 朝田充  
大嶺さやか

会派に所属しない議員

桂田睦子 小林美智子  
米川勝利 塚理之  
辰見登